

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	タイ王国
2. 案件名	タイ王国レムチャバン市下水道インフラ維持管理支援プロジェクト ～SDGs6.3(未処理汚水の半減)の達成に向けて～
3. 事業の背景と必要性	レムチャバン市の下水処理システムは1995年に整備されたが、2020年2月に埼玉県下水道局とレムチャバン市が実施した現地調査の結果、下水処理場は7,000m ³ /日の設計流入量に対し、わずか1,000m ³ /日しか下水が流入しておらず、下水管渠内の土砂の堆積や中継ポンプ場の故障等により、下水の滞留や腐敗、砂分の堆積など維持管理の問題を引き起こしている。更に、処理場の運転資金が不足や下水道システムの機能不全による水質汚泥などの課題があり、下水道施設の適切な維持管理が行えるようレムチャバン市職員の能力を向上させることが必要である。
4. プロジェクト目標	レムチャバン市の下水道維持管理能力が向上する。
5. 対象地域	タイ王国チョンブリ県レムチャバン市
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	レムチャバン市下水道関係職員約15名、現地維持管理職員20名 レムチャバン市民(総市民数約9万人)
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 下水管路網の流下機能が改善される。 2. 下水処理場がより効率的に運営される。 3. レムチャバン市の下水道広報計画書が作成され、試行される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本邦研修において作成したレムチャバン市下管網の機能回復のためのアクションプランに基づき、市・WMA職員と協働して清掃作業を実施し、管路の機能を回復させる。 2-1 効率的運転のためのアクションプランを作成し、処理場の省エネ・省コスト運転を行う。 2-2 下水処理場の維持管理マニュアルを作成する。 3-1 今後の持続的運営に向けて必要と考えられる市民に対する下水道広報計画書を立案し、活動1, 2の内容や下水処理の重要性に関する普及啓発活動の資料(動画等)を作成する。 3-2 埼玉県の実施するイベントや県内高校・大学での講義で、タイにおける下水道の維持管理の技術協力活動に関する紹介を行う。
8. 実施期間	2022年9月～2025年9月
9. 事業費概算額	47,673,千円
10. 現地カウンターパート	タイ国チョンブリ県レムチャバン市
II. 実施団体の概要	
1. 提案地方公共団体名/団体名	埼玉県
2. 活動内容	2012年～2014年、2016年～2019年に草の根技術協力事業を実施した。